

# 平成29年度予算見積調書

課室名：金融課  
 担当名：企画・制度融資担当  
 内線：3798 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B69	中小企業金融フォローアップ事業費		一般会計	商工費	商工業費	金融対策費	中小企業金融フォローアップ事業費	
事業期間	平成28年度～ 平成30年度	根拠法令			挑戦項目 分野施策	040832	変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援	
1 事業の概要			5 事業説明					
制度融資の受付機関である商工団体と連携し、制度融資による金融支援と商工団体による経営指導と専門家派遣による経営支援を複合的に実施し、厳しい経営状況から脱しようと頑張る中小企業の経営改善等の取組を支援する。 (1) 中小企業金融フォローアップ事業費 3,586千円			(1) 事業内容 ア 経営支援等専門家の派遣 3,060千円 制度融資を利用または利用を予定し、経営改善等に取り組む中小企業に対し、商工団体による経営指導に加え、専門家（中小企業診断士、公認会計士、税理士等）派遣を実施し、経営面での支援を強化する。 イ 経営改善施策ハンドブックの作成 449千円 金融・経営面での様々な課題（経営、財務、販路拡大等）の解決を図るために中小企業が利用可能な支援施策について施策の内容や窓口等を掲載したハンドブックを作成し、商工団体や金融機関の担当者が中小企業からの相談の際に活用することで、支援施策の効果的な活用を図る。 ウ 金融支援等スキルアップ研修会の開催 77千円 制度融資などの金融支援に加え、財務改善等の経営課題解決に関する研修会を開催し、商工団体の経営指導員や金融機関の担当職員が効果的に中小企業の金融支援と経営支援を行えるように必要な知識の習得を図る。 (2) 事業計画 ア 経営支援等専門家の派遣 120回 イ 経営改善施策ハンドブックの作成 2,500部 ウ 金融支援等スキルアップ研修会の開催 1回 (3) 事業効果 制度融資利用企業の経営改善 代位弁済の抑制 制度融資の利用促進 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 彩の国中小企業支援ネットワークの参加機関との連携					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 @9,500千円×0.7人=6,650千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	3,586						3,586	△96
前年額	3,682						3,682	